

Zoteroを使った文献管理方法

MendeleyはGoogle Documentでは使えないんだよねっていう話

最近の水生環では論文執筆をGoogle Documentで行うことが主流になってきました。これまで、無料の文献管理ツールとしてはMendeley Reference Managerをおすすめしてきたのですが、Mendeley Reference ManagerはGoogle Documentでは使用できません(怒)。ざっと調べた感じではZoteroという無料の文献管理ソフトがGoogle Documentで使えるようですので、その使用方法をまとめました。

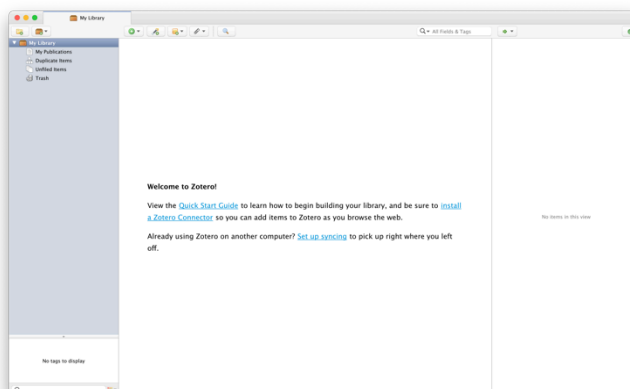
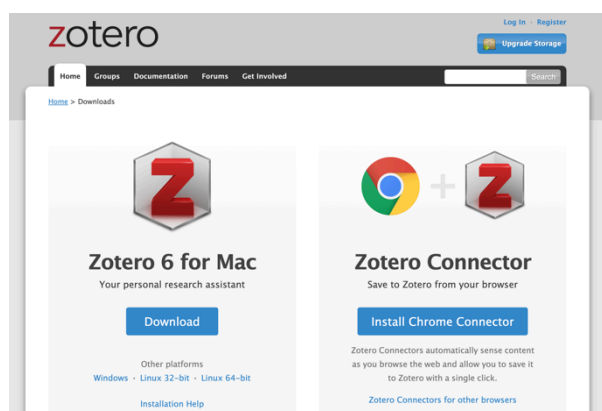
* PaperpileはGoogleのソフトなのでGoogle Documentとの相性はばっちり満点100点満点です。

Zoteroとは

Zoteroは無料の文献管理ソフトウェアです。無料のソフトとしてはMendeleyとZoteroでシェアを分けているような印象があります。僕自身は今まで使ったことがないので使用感についてはあまりよく分かりません。軽く使ってみた感じではElsevierの論文については正しく文献情報がインポートされるようですが、他の文献については少し間違えることが多いようですので気をつけてください(Mendelyと同じ雰囲気です)。

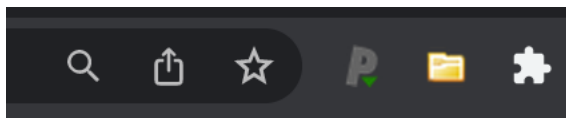
ダウンロードとインストール

Zoteroの公式ホームページ(<https://www.zotero.org/>)に入って「Download」をクリックすると「Zotero」と「Zotero Connector」のダウンロードページが出てきます。Zoteroはダウンロードして、ぽちぽちやっつけばインストールできます。Zotero ConnectorはChromeの拡張機能なので、これもぽちぽちやっつけばChromeにインストールできます。言い忘れましたがGoogle Documentを使用するので、とりあえずブラウザはChromeを使用しましょう。

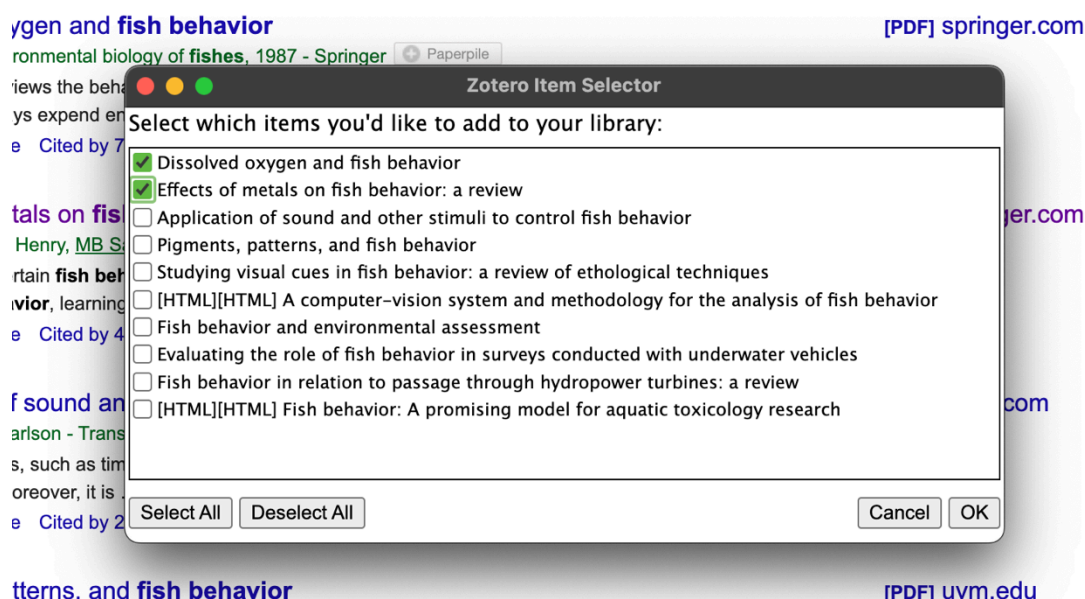


論文の読み込み(検索画面から一括で読み込む方法)

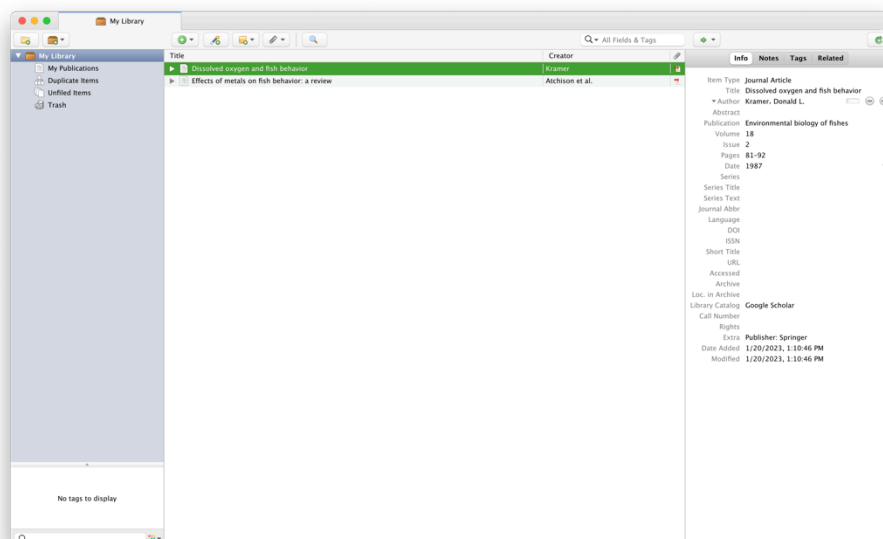
1. Zotero ConnectorがChromeにインストールされると、Google scholarでのURL欄右側に黄色のアイコンが追加されます(アイコンが見当たらない場合はパズルみたいなアイコンをクリックしてみてください。たぶんそこにあります)。



2. 検索画面でこの黄色のアイコンをクリックすると、現在ページに表示されている論文の一覧が出てくるので必要な論文にチェックを入れて「OK」をクリックします。

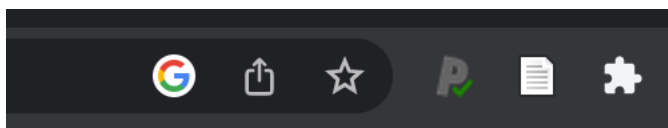


3. 少し待つとZoteroに論文がインポートされます。PDFが利用可能な場合はPDFも自動でダウンロードされるようです。



論文の読み込み(論文を単独で読み込む方法)

1. 論文のページを開いている状態でZotero Connectorのアイコン(論文のページを開いている時は黄色のアイコンではなく、文章っぽい感じのアイコンになるようです)をクリックすると自動でZoteroにインポートされます。



Google Documentでの参考文献リストの作り方

1. Zotero ConnectorがインストールされるとGoogle DocumentのツールバーにZoteroアイコンができます。



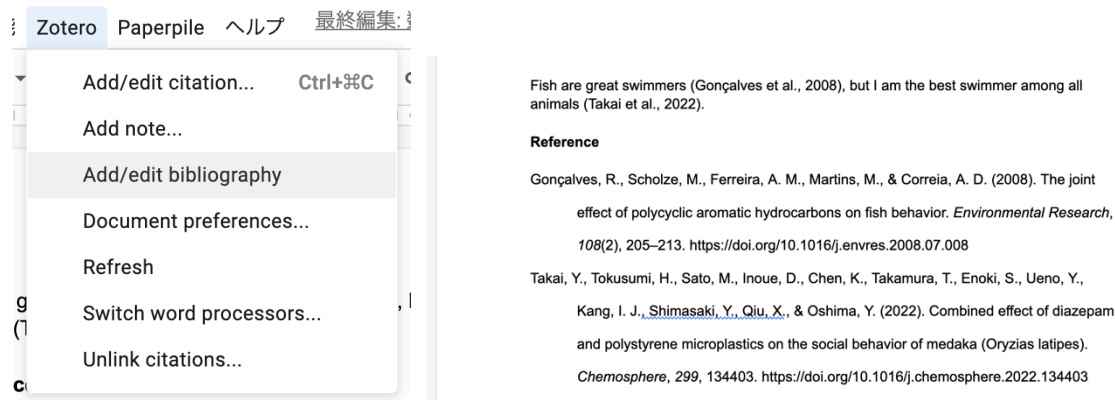
2. 参考文献を入りたい場所にカーソルを合わせて、Zoteroアイコンをクリックすると真っ赤な検索バーみたいなものが出てきます。そこに引用したい参考文献の情報を入れて該当の論文を選択します。



3. すると、こんな感じに参考文献が入ります。

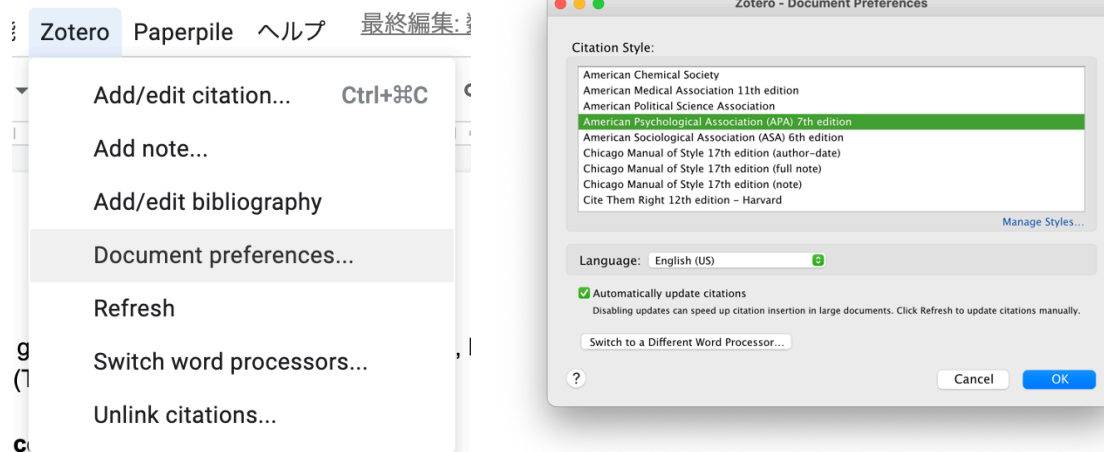
Fish are great swimmers (Gonçalves et al., 2008).

4. 参考文献リストを挿入したい場所にカーソルを合わせてGoogle DocumentツールバーのZoteroから「Add/edit bibliography」をクリックすると参考文献リストができます。基本的には参考文献を追加・削除するたびに自動で更新されるようです。



参考文献リストのフォーマット変更

1. Google DocumentツールバーのZoteroから「Document preferences」をクリックして、採用したい参考文献のスタイルを選択すると自動でフォーマットが変更されます。



卒論や修論には特に決まったフォーマットはないと思うのですが、個人的には番号での引用 (...fish¹ というような引用スタイル) よりも著者名での引用 (...fish (Chosha et al., 2023) という引用スタイル) の方がよいのかなと思います (先生たちが文献を適切に引用しているか判断しやすいので)。